

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35 (13)	・日中・夜間を想定した防災訓練を行っているが、火災を想定したのみで、水害や地震を想定した訓練が行われていない。 ・備蓄に関して、施設には必要最低限の物しかなく、災害が発生した時は親会社の協力を仰いでいる。	・火災以外に、水害や地震対策の訓練も取り入れる。 ・施設に必要な量の備蓄を確保する。	・水害や地震時のマニュアルを作成し、防災訓練時にマニュアルに沿って行う。(近隣住民との協力体制を整備する) ・約1週間分の備蓄を確保し、施設で管理する。	6か月
2	52 (19)	居室に温度・湿度計が設置されていない。	各居室に温度・湿度計を設置する。	各居室に温度・湿度計を設置し、衛生管理に努める。	6か月
3					か月
4					か月
5					か月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。